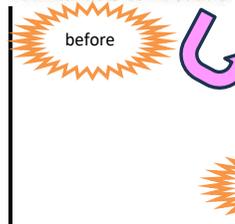


| PTA活動紹介 | | 高P連受付番号 | 3 |
|-------------|---|----------|---------------|
| PTA(学校)名 | 愛知県立豊田高等学校PTA | | 部門No. No 2 |
| 活動テーマ | とどけ子どもたちの活躍!! ~PTAだより革命~ | | |
| キーワード | 保護者目線のPTAだより | 子どもたちの活躍 | 見やすく美しく写真で伝える |
| 開催日 | 1・2学期保護者会、卒業式で発行 | | |
| 場所 | | | |
| 時間 | | | |
| 参加者 | 編集・取材：豊田高校PTA文化委員会、豊田高校総務部 配布対象：豊田高校PTA会員（保護者） | | |
| 趣 旨 | PTAだより革命！ 挨拶文や紹介文中心であったPTAだよりを子どもたちが活躍する写真を多く掲載し見やすく、わかりやすく、活き活きとしたPTAだよりにしました。 | | |
| 活動ポイント | 学校での子どもたちの活躍がわかりやすく保護者に伝わるため、行事の取材から編集を保護者目線で行っています。 | | |
| 主体委員会名・講師名等 | 豊田高校PTA文化委員会 | | |

「PTAだよりが見づらい。もっと写真を多く掲載して子どもたちの活躍の様子を伝えたい!」。今から3年前、新文化委員長が就任すると早々にこのように宣言されました。正直「どうするの?」という気持ちでした。編集作業を続けているうちに紙面に生き生きとした子どもたちの姿が浮かび上がっていくのを見て感動しました。となると新聞づくりにも熱が入り、委員さん同士で「この写真がいい」「このレイアウトがいい」などと意見を交わし、編集会議も楽しくなりました。



before

after



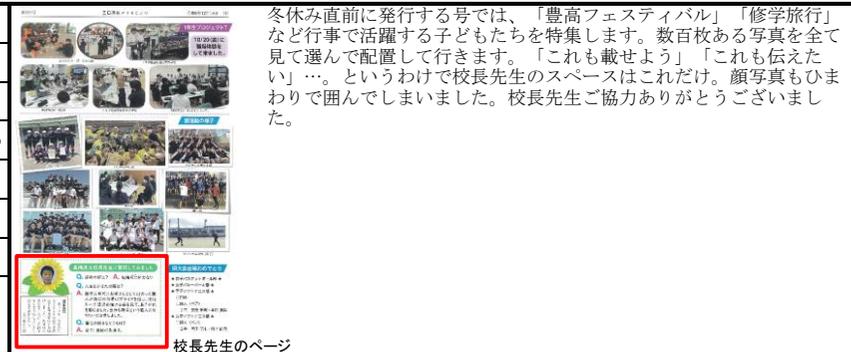
裏面以降

従来のPTAだより卒業号。恩師の集合写真、PTA会長祝辞、校長祝辞で一面終わり。裏面もひたすら担任、副担任の祝辞がずらっと。「あいさつ文はそんなにいらなかな」「見ても面白くないな」というのが正直な気持ちです。

「常識を洗い直すところから始めましょう」。「学校の主人公は私たちの子どもたち。校長先生、担任の先生、PTA会長は脇役です。表紙から選んでいただけませんか?」卒業号の表紙は「豊高フェスティバル 体育大会」で色分けされた団ごとの整列写真。子どもたちが一番輝くときのものです。表紙はこれで決まり!

担任祝辞は「クラスのページ」の一コマとし、担任の顔写真もいつもの笑顔の写真で載せました。この号ではクラス生徒一人ひとりに好きな漢字「一文字」を挙げて貰うという企画をしました。

*表紙裏1面にPTA会長、校長、学年主任祝辞を載せています。



【PTAだよりが発行されるまで】

- 1 打合せ**
文化委員の諸々役割分担を決めます。学校の総務部担当者と打合せをします。
- 2 撮影**
冬号（12月保護者懇談会で配布）に向けて行事写真を撮ります。
*最も関心が集まる行事「豊高フェスティバル（文化発表会・体育大会）」に出向き撮影をします。



綱引きの撮影の様子。グラウンドまで降りてすぐそばで撮影します。撮影は事前に分担し、全ての発表、競技に濡れがないよう撮影して行きます。

- 3 編集会議**
年3回行います（6月、10月、1月） *他必要に応じて集まることもあります。
(1) 特集、コンテンツを具体的に決めます。校長先生、PTA会長などに原稿依頼をします。
(2) PTA文化委員で撮影したもの、学校で保管してあるものを含め数百枚の写真に目を通し選出します。
(3) レイアウトを決め原稿をつくります。以降2校まで修正を繰り返します。
(4) 発行。1、2学期は保護者懇談会で、3学期は卒業式のタイミングで保護者・生徒に手渡します。

【PTAだよりを改めた結果】

保護者からの評判はよく「見やすくなった」。「子どもたちの楽しそうな学校生活が見て取れる」などの声をいただいています。また、編集会議を通して文化委員同士の交流も深まり、PTAの活性化にも繋がると考えています。

【まとめ】

子どもたちのため、親として何か学校に貢献したいという気持ちはどの方にもあると思います。とは言っても、皆さん仕事を持って平日も休日も時間が取れないことが現代の普通のあり方だと思います。そのため、学校行事のときに「バザーを開いたり」「炊き出しを行ったり」といったことはとても大変で、実施は難しいです。そのような大掛かりなことを立ち上げなくとも、今行っているPTAの活動を見直すだけで大きく貢献できることに気づきました。このような貢献の仕方もあるのかなと思っています。